

<h1 style="margin: 0;">学校だより</h1> <h1 style="margin: 0;">しゅんいん</h1>	平成 30 年 6 月 11 日 (月) 第 3 号
	<h2 style="margin: 0;">相模丘中学校</h2>

「たくましく生きるために・・・」

校長 矢澤 真司

平成30年度のチーム相中がスタートして2か月が経ちました。これから修学旅行や東京校外学習、定期テスト等があり、学校生活の充実期に入ります。過日行われた生徒総会も生徒会本部を中心に準備を進め、各委員長、各クラスの代表者も立派に意見交換ができていました。今年のチーム相中もすばらしいチームになっていくだろうと実感できました。また、生徒会スローガンや相中祭スローガンの検討についても、相中をもっといい学校にしていこうという熱意が伝わりとても頼もしく感じました。特に「笑顔」や「思いやり」、「あいさつ」や「当たり前のことを当たり前」等のワードはとても共感できました。

チーム相中がこれからも「進花」していくためには、一部の人たちの花が咲くのではなく、どんな花でも相中生全員の花が咲くことが大事ですよね。相中生一人ひとりが花を咲かせるためには、「セルフ マネジメント力」を身につけることが大事だということが言えます。そのセルフ マネジメント力をつけるために次の八項目を参考にしてみてください。

一、自分の行動を決めて実行すること

(例えば：親に起こされなくても、起きる時間を決めて自発的に起きる)

二、どのような状態を目指すのかを決めて取り組むこと

(例えば：一週間、一ヶ月寝坊することなく、自分の決めた時間に起きる)

三、自分の行動をどのようにマネジメントするか、その方法を決めること

(例えば：決めた時間に起きるために、毎晩〇〇時に寝て、目覚まし時計をかける)

四、自分の決めたことやその方法に従い、実行すること

(コツ：実行できたらどのように自分が成長できてるかを想像する)

五、どのように実行したのかを観察、記録すること

(例えば：日記を書く)

六、結果について自己評価すること

(つまり：振り返って、次の行動に活かす)

七、達成できたときは、自分へのご褒美を与えること

(つまり：モチベーションを維持、継続させる)

八、一～七を繰り返すこと

(つまり：継続は力なり)

相中生が充実した毎日を送り、立派に成長するためには、親や先生から「こうしなさい」「これはしてはいけない」とコントロールされるのではなく、自分自身を律する、「セルフ マネジメント力」を鍛えて、たくましく生きて下さい。

生徒総会が行われました

今年度は生徒総会の議題に加えて、「神奈川一きれいな学校」という相中のスローガンを改定しようと話し合いが行われました。今の相中生に必要なこととして、「コミュニケーション」「自分の意見を持ち人に伝えること」「思いやり」などのキーワードが出ました。活発な意見交換の様子が素晴らしかったです。相中が新たなステージへ向けて歩き出す一歩となりました。



相中祭スローガン決定！！

進花～枯れることのない花を～

上を向いて空にまっすぐ伸びている力強い花の様子を「進花」で表しました。サブタイトルは、花はいつか枯れてしまうけれど、相中祭で咲かせる私たちの花は、枯れることのないようにしようという想いを込めました。

ビリーブ発表

6月1日（金）朝会で1年生がビリーブを披露しました。今年は、「世界には様々な人がいる」ということを学び、手話を付けて歌いました。心のこもった手話と歌声が体育館中に響き渡り、多くの感動を与えてくれました。

私がビリーブの指揮者に決まって約1か月の間、休み時間や家でたくさん練習をしました。最初は自分が指揮者をやって、みんなの足を引っ張ってしまうと思い不安でしたが、みんなが「頑張って」と声をかけてくれたので本番もあまり緊張せずに指揮をすることができました。

指揮者 菊地原愛鈴さん



今回は中学校生活初めての合唱で、私もみんなもとても緊張しました。ですが、その緊張を吹き飛ばすように「頑張れ」や「楽しんで」などみんなが声をかけてくれてとてもうれしかったです。本番はみんなの気持ちが一つになり、とても良い合唱になりました。

伴奏者 長木玲奈さん



←たくさん練習をして、本番に挑みました！

6月の予定

- 13日（水）生徒会評議会
- 15日（金）3年生学習診断テスト
- 19日（火）～21日（木）3年生修学旅行
- 20日（水）2年生校外学習
- 21日（木）～27日（水）テスト前諸活動停止
- 21日（木）～22日（金）学習相談
- 26日（火）～27日（水）第1回定期テスト
- 29日（金）3年生進路保護者会

